

台風19号による浸水面積の調査結果を公表しました (阿武隈川、吉田川の沿川地域)

昨日まで、ヘリ映像や現地確認等により、特に浸水被害の大きかった国が管理する阿武隈川や吉田川の河川沿い地区の浸水状況をとりとめました。

その調査結果については、東北地方整備局ホームページに公開しています。各河川の浸水(面積)の状況は以下のとおりです。

- 阿武隈川上流(福島県内:玉川村から下流)
 - (10/13調査)概ね3,400ha → (10/16調査)概ね解消
- 阿武隈川下流(宮城県内)
 - (10/13調査)概ね9,200ha → (10/16調査)概ね約5,300ha
 - ◇ 現在の排水活動は、角田市において排水ポンプ車3台を派遣し対応しています。
 - ◇ 各市町村に確認した結果、現在排水活動を行っている区域以外では家屋浸水は確認されていません。(農地浸水など)
- 吉田川(宮城県内:大和町から下流)
 - (10/13調査)概ね5,700ha → (10/16調査)概ね約1,800ha
※概ね1/3に減少
 - ◇ 現在排水活動は、家屋浸水の解消を目指し、排水ポンプ車19台を派遣し対応しています。

引き続き、浸水状況等の把握に努めるとともに、市町村からの要請確認等により排水活動を進め、早期の解消に努めます。

ホームページ:<http://www.thr.mlit.go.jp/bumon/b00037/k00290/river-hp/kasen/index.html>

<発表記者会:宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会>

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局

(本部 仙台市青葉区本町3-3-1 TEL(022)225-2171(代表))

企画部 技術調整管理官 ^{いちのへ} 一戸 ^{きんや} 欣也 (内線 3115)

台風19号による河川(鳴瀬川水系吉田川(一部、鳴瀬川含む))の被災状況

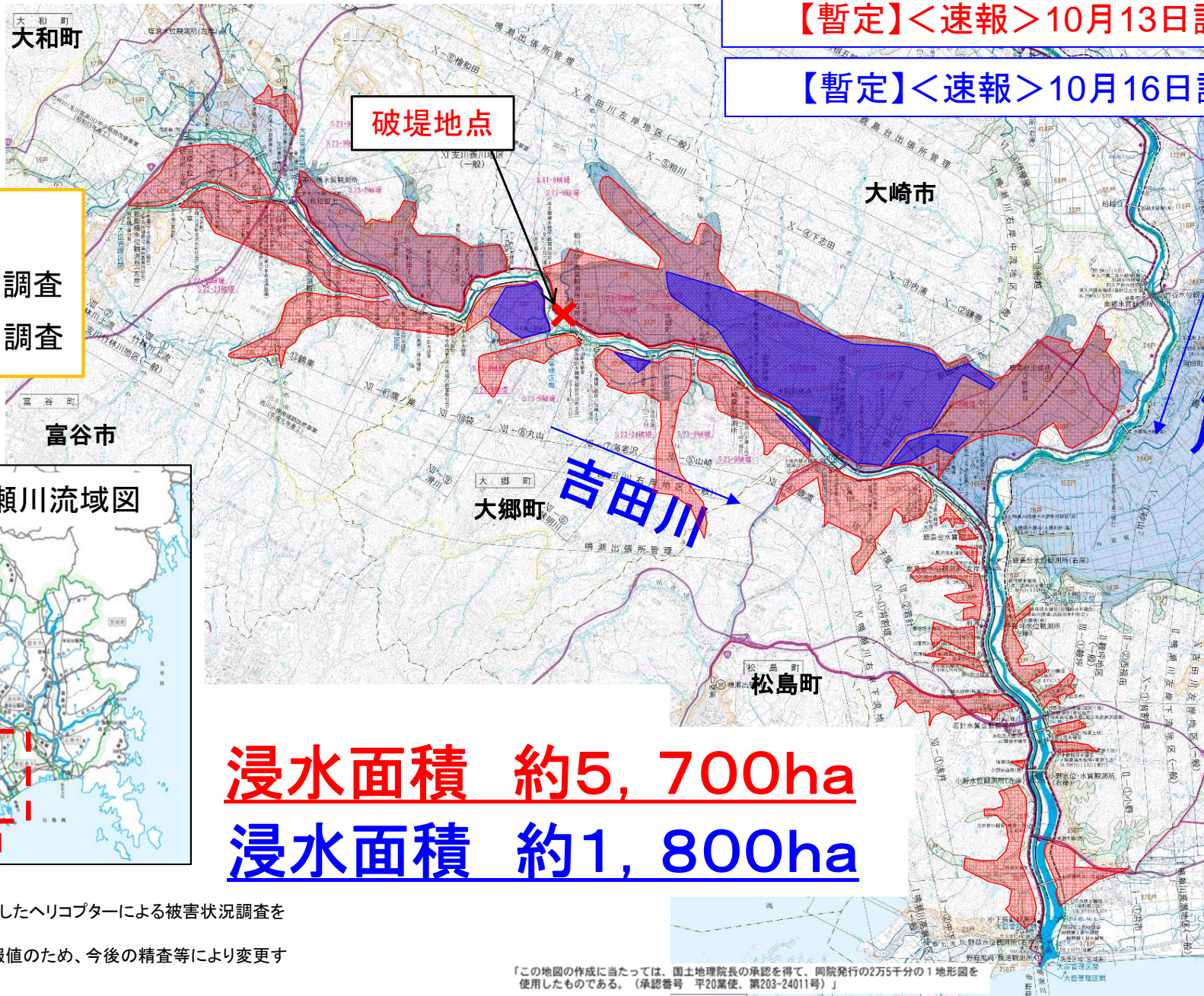
N
4

【暫定】<速報>10月13日調査

【暫定】<速報>10月16日調査

凡例

- 10月13日調査
- 10月16日調査



鳴瀬川

吉田川

浸水面積 約5,700ha
浸水面積 約1,800ha



- 浸水範囲は、10月13日に実施したヘリコプターによる被害状況調査をもとに作成したものです。
- 浸水範囲及び浸水面積は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用したものである。(承認番号 平20案使、第203-24011号)」

台風19号による河川(阿武隈川水系阿武隈川下流(宮城県))の被災状況

浸水面積 約9,200ha

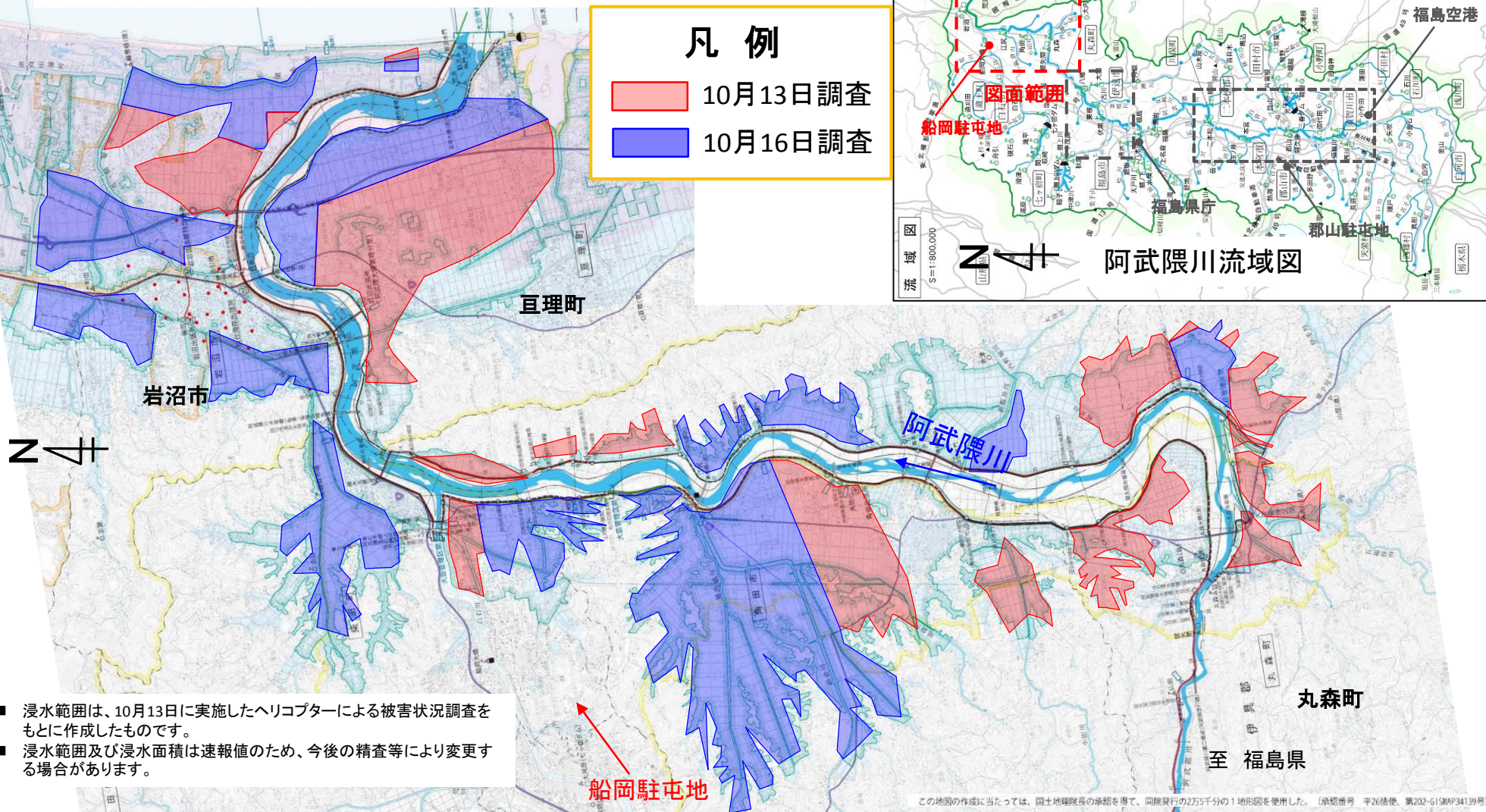
浸水面積 約5,300ha

【暫定】<速報>10月13日調査

【暫定】<速報>10月16日調査

凡例

- 10月13日調査
- 10月16日調査



- 浸水範囲は、10月13日に実施したヘリコプターによる被害状況調査をもとに作成したものです。
- 浸水範囲及び浸水面積は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

台風19号による河川(阿武隈川水系阿武隈川上流(福島県))の被災状況(1/2)

浸水面積 約600ha

浸水面積 概ね解消

【暫定】<速報>10月13日調査

【暫定】<速報>10月16日調査



凡例

- 10月13日調査
- 10月16日調査

- 浸水範囲は、10月13日に実施したヘリコプターによる被害状況調査をもとに作成したものです。
- 浸水範囲及び浸水面積は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用した。(承認番号 平26精使、第202-61SMAP34139号)

台風19号による河川(阿武隈川水系阿武隈川上流(福島県))の被災状況(2/2)

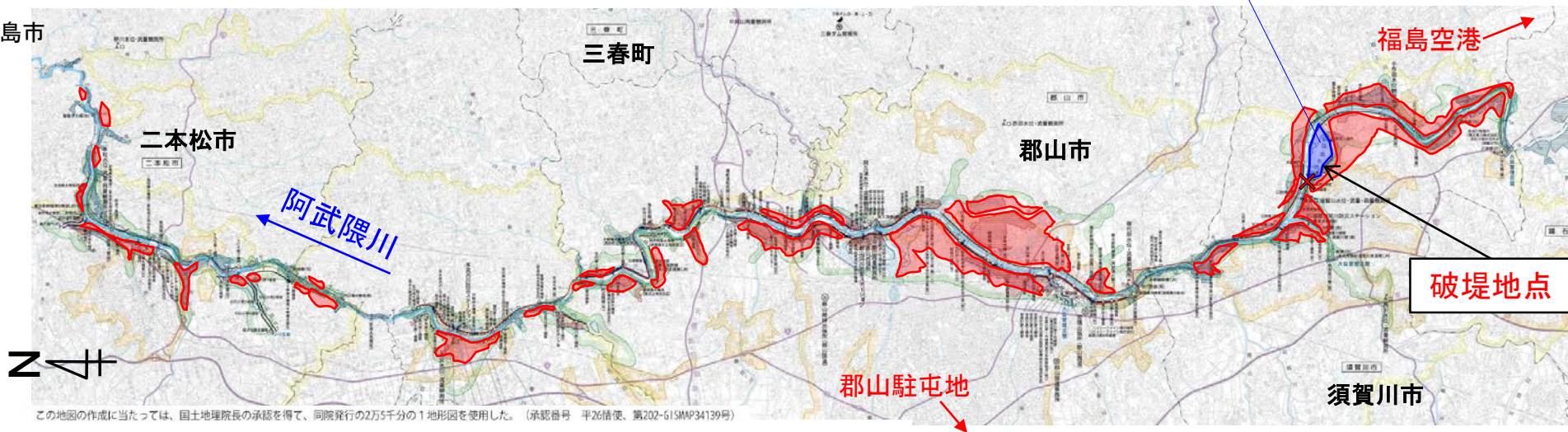
浸水面積 約2,800ha

浸水面積 概ね解消

【暫定】<速報>10月13日調査

【暫定】<速報>10月16日調査

至 福島市



※浜尾遊水地

福島空港

破堤地点

郡山駐屯地

須賀川市

凡例

- 10月13日調査
- 10月16日調査

- 浸水範囲は、10月13日に実施したヘリコプターによる被害状況調査をもとに作成したものです。
- 浸水範囲及び浸水面積は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

